

# 実施報告書

～ 「日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS」に係る Bmaps を用いて  
会場周辺のお店でも食事などを楽しめることを発信する業務 ～

2018年9月28日

Bmapsプロジェクト ▶▶



Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

# 情報の収集 / 情報の編集

施策① 会場周辺のバリアフリー情報を、収集 & 登録する

施策② 会場周辺のバリアフリー店舗をまとめた、バリアフリーマップを制作する

## ▼ 収集・登録したスポット

- ・ スポット数  
会場周辺100スポット（会場から15分圏内）  
※原則、1スポットあたり2名が、バリアフリー情報を登録
- ・ ジャンル  
飲食店（レストラン、カフェ、居酒屋、バー）、  
ショップ（雑貨屋）

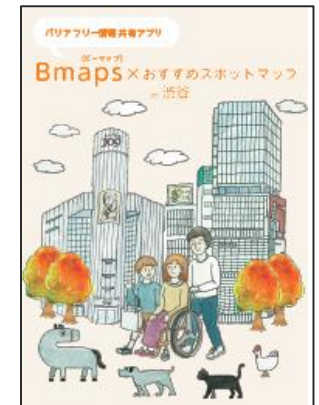
## ▼ 概要

収集したバリアフリー情報から、障害のある方でも入りやすいお店（入口に段差がない店舗、スタッフの対応が優れた店舗等）を選定し、マップを作成

- ・ 掲載店舗  
8店舗
- ・ ジャンル  
飲食店（レストラン、カフェ）、  
ショップ（雑貨屋）

## ▼ 収集・登録を行った日にち

- |            |            |
|------------|------------|
| ・ 7月5日（木）  | ・ 7月25日（水） |
| ・ 7月6日（金）  | ・ 7月26日（木） |
| ・ 7月12日（木） | ・ 7月27日（金） |
| ・ 7月13日（金） |            |
| ・ 7月19日（木） |            |
| ・ 7月23日（月） |            |
| ・ 7月24日（火） |            |



# 情報の拡散

## 施策③ バリアフリーマップを配布するとともにBmapsでの投稿を勧める

### ▼ 期間

9月13日（木）～9月17日（月）

### ▼ 内容

平日：受付に、Bmapsリーフレットと、おすすめスポットマップを設置

土日祝：Bmaps案内スタッフ（下記の通り）を配置



### 〈土日祝限定〉 Bmaps案内スタッフ

#### ● おすすめスポットマップの配布

来場者にマップを配布し、会場周辺のバリアフリーなお店をご案内しました。また、マップに掲載されている情報は、Bmapsでも閲覧できることを説明しました。

#### ● Bmapsのユーザー登録、レビュー投稿誘導

Bmapsのユーザー登録、もしくはレビューを投稿した人に、ステッカーをプレゼントしました。  
なお、希望者には、Bmapsの操作方法をスタッフからレクチャーしました。

#### ● Bmaps案内スタッフの配置日

- ・9月15日（土）
- ・9月16日（日）
- ・9月17日（月）

#### ➤計3日間

- ※ 各日11:00～20:00
- ※ 各日2名

# 結果および所感

## ▼ 来場者数 (Museum of Together CIRCUS 全体)

3,823人

## ▼ 配布部数

### 1. リーフレット 350部

※平日50部、土日祝でそれぞれ100部配布

### 2. おすすめスポットマップ 350部

※平日50部、土日祝でそれぞれ100部配布

### 3. ステッカー 18枚

※当初、ユーザー登録、かつレビュー投稿をしてきた人へ配布予定だったが、ユーザー登録への誘導が難航したため、ユーザー登録してくれた人全員に配布したもの。

## ▼ 現地でのユーザー登録数／レビュー投稿数

- ・ユーザー登録：18人
- ・レビュー投稿：1人

## ▼ 所感

昨年と比べ、会場規模が小さくなったこと、香取慎吾さんの作品が展示されなかったこと、また、開催期間中に悪天候が続いたこと等、様々な要因が重なり、来場者が少なかった。そして今年は、作品を見るために来場するのではなく、別件（買い物や食事など）で訪れた人がふらっと立ち寄る展覧会であった。そのため、展覧会会場に留まる人は少なく、おすすめスポットマップの配布後、Bmapsのユーザー登録をしてもらうことに、非常に苦労した。

一方で、ベビーカー利用者が数多く来場されており、おすすめスポットマップをお渡ししたところ、大変喜んでいただけた。また、来場者の中には、すでにBmapsのことを知っており、普段から活用されている人もいた。少しずつではあるが、Bmapsが広がっていることを実感した。

Bmapsプロジェクト ▶▶



Supported by  日本 THE NIPPON  
財団 FOUNDATION